

敬愛の景



第150号 2021年春 社会福祉法人 敬愛会

(絵 中島 ざぼう)

二〇二一年度を迎えて



理事長

金井 守

敬愛会の二〇二一度経営方針スロー

日頃より敬愛会事業のためご協力をいただき、関係各位に改めて御礼申しあげます

昨年度は、新型コロナウィルス感染症の防止に明け暮れた一年でした。緊急事態宣言が四～五月、一～三月に発令され、皆様方にとっても忍耐の日々を送られたと推察いたします。敬愛会は、行事を取りやめ、リモート会議に切り替え、ご利用者の面会も制限せざるを得ませんでした。しかし、コロナ禍であっても、感染防止対策を行いつつ、サービス提供に努めてまいりました。職員の感染者が一人も出なかつたことは幸いでした。

敬愛会は、創設から七一年を迎えるまで地域との絆を強め福祉課題に立ち向かう敬愛会へご利用者に寄り添い隣人愛を実践する」といたしました。敬愛会は、創設から七一年を迎えるまで地域とのつなぎを大切にして参りましたが、昨年は感染防止のため活動が制限され皆様との交流が縮小しました。今年度はコロナ感染症の収束の動向を見据えながら、地域とのつながりを強め交流を進めてまいりたいと考えています。

養護老人ホームの建替えにつきましては、入札により建設業者が決まり、五月中旬から工事が本格化しますので、皆様の見守りをいただければ幸いです。

今年度、着実な事業の実施と合わせて、法人職員一同、現状に満足せず、常に学ぶ姿勢を持ち積極的に研鑽に努めてまいります。皆様の温かいご指導をお願い申し上げます。

このような社会的危機が続く中で、二〇二一年度は、国や自治体と密接に連携し、新型コロナウイルス感染症防止に引き続き務めてまいります。そのうえで、二〇二一年度事業計画に盛り込まれた福祉・介護サービスの提供の目標が達成できるよう、職員一同決意を新たにしております。サービス提供

にあたっては、敬愛会の設立理念であるキリスト教精神に基づく隣人愛の理念を具体化できるよう心がけてまいります。

ガンは、「地域との絆を強め福祉課題に立ち向かう敬愛会へご利用者に寄り添い隣人愛を実践する」といたしました。敬愛会は、創設から七一年を迎えるまで地域とのつなぎを大切にして参りましたが、昨年は感染防止のため活動が制限され皆様との交流が縮小しました。今年度はコロナ感染症の収束の動向を見据えながら、地域とのつながりを強め交流を進めてまいりたいと考えています。

養護老人ホームの建替えにつきましては、入札により建設業者が決まり、五月中旬から工事が本格化しますので、皆様の見守りをいただければ幸いです。

二〇二〇年はコロナ禍という非常事態の中、東京オリンピックの延期、二度にわたる緊急事態宣言の発令等、経営環境としては先行きの見えにくい中で事業経営を進めて参りました。職員の努力やご利用者ご家族、地域の皆様のご理解ご協力のもと、当法人ではコロナのクラスター発生は何とか防ぐことができ、二〇二〇年度を終わることが出来ました。二〇二一年度に於きましてはワクチン接種によりコロナ禍の状況が少しでも改善されることを心より祈っております。

さて養護老人ホームは措置施設であり、特別養護老人ホームと比較すると比較的お元気な高齢の方が入所されており、特に高齢者の方々が入所されております。今年で現在の鉄筋コンクリートにて改築が完成する予定です。これまでの施設設備の老朽化が見られる中、昨今の地震等の災害やコロナ禍等での感染症対策にも対応できる住環境の提供等が大きな課題でもありました。現敷地内の建替えが敷地面積の関係上困難である為、移転地として市内の上和田三貫目に土地取得を行い移転新築計画を進めて参りました。

養護老人ホーム



事務局長

稻井 森

移転新築工事開始に当たって

参りました。

神奈川県、大和市より令和二年度の施設整備事業の決定を受け昨年一月に建築工事一般競争入札を致したところではあります。が、コロナ禍の影響等あり入札不調となり今年三月に再度一般競争入札を四社で行い東亜建設工業株式会社が落札し、建築工事が進められる段取りとなりました。五月十二日には起工式を執り行い、工事の安全と無事を祈りました。今後は約一年を掛け、本格工事が開始され、来年二〇二二年四月末竣工、九月事業移転を目指し取り組んで参ります。

移転新築事業の概要としては鉄筋コンクリート造三階建てとし、養護老人ホーム六〇床の個室化と一部介護保険住宅サービスの併設（通所介護、訪問介護）を予定しております。また地域の方に開放できる地域交流室を整備し地域の福祉の充実に力を注いで参りたいと考えております。



起工式の様子

建築工事に關しましては地域近隣住民の皆様には何かとご迷惑をお掛け

致しますが行政担当各課のご指導を頂きながら細心の注意を払い進めて参りますのでどうぞご理解の程宜しくお願い致します。

「地域との絆を強め、福祉課題に立ち向う敬愛会」

～ご利用者に寄り添い、隣人愛を実践する～

1…経営方針スローガン 2…2021年度の重点課題

法人本部事務局

1. 地域との絆を強め、福祉課題に立ち向かう

敬愛会

～ご利用者に寄り添い隣人愛を実践する～

2. ①経営の安定化

- ②地域との絆の強化と福祉課題への取り組み
- ③人材育成、人材確保、人材管理の効率化適正化
- ④養護棟建て替え計画の実施と施設老朽化対策

養護老人ホーム 敬愛の園

1. 「自分で出来る」を引き出し、

心と体も豊かな生活を

～思いを受け止めチームで支えます～

2. ①個別ニーズに応じた自律支援と介護サービスの向上を図る

- ②健康で安全な生活ができる
- ③収支計画の達成により経営の安定化を図る
- ④建て替えに向けての検討

特別養護老人ホーム 敬愛の園

1. 環境の変化をチャンスと捉え進化する

～経験とITを活用しハイブリット介護を目指す～

2. ①ご利用者の生活の質を向上させ、ご家族・ご利用者のニーズに応えられる施設となる

- ②個別ケアの生活の推進と科学的介護の推進
- ③ニーズを捉え経営の安定化
- ④職員のスキルアップと腰痛防止対策の推進
- ⑤環境を整備し、ご利用者の安全・プライバシーを確保する



ケアセンター 敬愛の園

1. ご利用者、地域の皆様の尊厳を守り、

隣人愛を実践する

～サービスの中心はいつもご利用者～

2. ①ご利用者、地域、他事業所から信頼され、選ばれる事業所となり稼働の安定をはかる

- ②ご利用者の尊厳を守り、基本に立ちかえり寄り添うケアの実践とチームで取り組む個別援助の実現
- ③地域に密着したサービスの提供により、地域との信頼関係の構築と貢献
- ④経費節減

福田南地域包括支援センター

1. 住民の持つ力が発揮できる地域づくり

居宅介護支援事業所

1. ケアマネジャーの専門性を高め、

ご利用者の想いや尊厳を守る

通所介護事業所(一般型)(認知症対応型)

1. ご利用者の尊厳を守り、隣人愛を実践する

～サービスの中心はいつもご利用者～

通所型サービスC(運動機能向上講習)

1. 参加者の意欲を支える事で自立支援を追求する

訪問介護事業所

1. ヘルパーひとり一人が考え、力を結集して地域を支える

看護小規模多機能型居宅介護事業所

「げんきステーションあくしゅ」

1. ご利用者、ご家族の想いを把握し寄り添っていく ～隣人愛を理解し、ご利用者中心のケアを実践～

小規模多機能型居宅介護事業所

「げんきステーションより道一休」

1. 自分で気づき率先して行動できる職員になろう ～チーム力を高め、選ばれる事業所になろう～

地域密着型通所介護事業所 「だんだん」

1. 意欲向上、心身共に元気でいよう！

～いつまでも自分の足で歩こう、自分の家で過ごそう～

3年に1度の介護報酬の改定がありました

1. 感染症や災害への対応力強化

- 感染症や災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制を構築
- 日頃からの備えと業務継続に向けた取り組みの推進

2. 地域包括ケアシステムの推進

- 住み慣れた地域において利用者の尊厳を保持しつつ、必要なサービスが切れ目なく提供されるよう取り組みを推進

- 認知症への対応力向上に向けた取り組みの推進
- 看取りへの対応の充実
- 医療と介護の連携の推進
- 在宅サービス、介護保険施設や高齢者住まいの機能・対応強化
- ケアマネジメントの質の向上と公正中立性の確保
- 地域の特性に応じたサービスの確保

3. 自立支援・重度化防止の取り組みの推進

- 制度の目的に沿って、質の評価やデータ活用を行いながら科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスの提供を推進

- リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の取り組みの推進
- 介護サービスの質の評価と科学的介護の推進
- 寝たきり防止等重度化防止の取り組みの推進

4. 介護人材の確保・介護現場の革新

- 喫緊・重要な課題として、介護人材の確保・介護現場の革新に対応

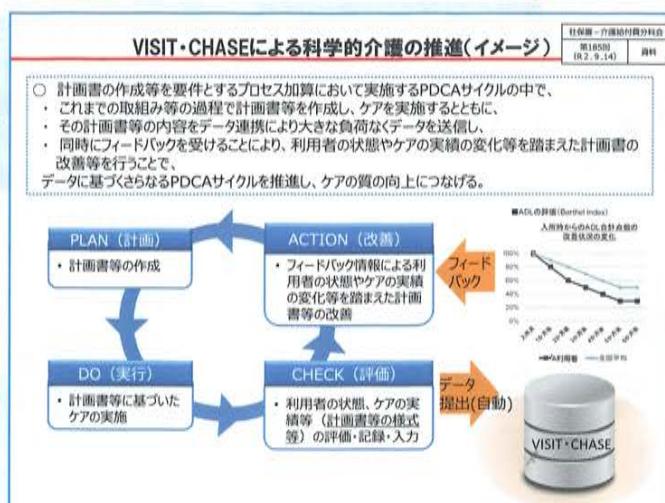
- 介護職員の待遇改善や職場環境の改善に向けた取り組みの推進
- テクノロジーの活用や人員基準・運営基準の緩和を通じた業務効率化・業務負担軽減の推進
- 文書負担軽減や手続きの効率化による介護現場の業務負担軽減

5. 制度の安定性・持続可能性の確保

- 必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る

- 評価の適正化・重点化
- 報酬体系の簡素化

科学的介護推進体制加算
褥瘡マネジメント加算
排せつ支援加算など
加算取得の要件となっていきます。



二〇二一年度
介護報酬改定の概要

短期入所生活介護

要支援1	438	446単位/日
要支援2	545	555単位/日
要介護1	586	596単位/日
要介護2	654	665単位/日
要介護3	724	737単位/日
要介護4	792	806単位/日
要介護5	859	874単位/日
送迎加算		184単位/回
夜勤職員配置加算 I		13単位/日
サービス提供体制強化加算		22単位/日
介護職員処遇改善加算 I		所定単位×83/1,000
介護職員等特定処遇改善加算		所定単位×27/1,000



特別養護老人ホーム

要介護3	697	712単位/日
要介護4	765	780単位/日
要介護5	832	847単位/日
日常生活継続支援加算 I		36単位/日
看護体制加算 (I)4単位/日		(II)8単位/日
夜勤職員配置加算 I		13単位/日
精神科医師定期的療養指導加算		5日/月
栄養マネジメント強化加算		11単位/日
生活機能向上連携加算 II		200単位/月
(新)科学的介護推進体制加算		50単位/月
介護職員処遇改善加算 I		所定単位×83/1,000
介護職員等特定処遇改善加算		所定単位×27/1,000



認知症対応型通所介護事業所

事業対象者・要支援1	769	771単位/回
要支援2	859	862単位/回
要介護1	889	892単位/回
要介護2	984	987単位/回
要介護3	1,081	1,084単位/回
要介護4	1,177	1,181単位/回
要介護5	1,272	1,276単位/回
生活機能向上連携加算 II (変更)サービス提供体制強化加算 I(I)→I		200単位/月
(新)科学的介護推進体制加算		22単位/月
介護職員処遇改善加算 I		40単位/月
介護職員等特定処遇改善加算 I		所定単位×104/1,000
		所定単位×31/1,000



一般型通所介護事業所

事業対象者・要支援1	1,655	1,672単位/月
要支援2	3,393	3,428単位/月
要介護1	620	626単位/回
要介護2	733	740単位/回
要介護3	848	857単位/回
要介護4	965	975単位/回
要介護5	1,081	1,092単位/回
生活機能向上連携加算 II (変更)サービス提供体制強化加算 I(口)→I		200単位/月
要支援1		22単位/月
要支援2		88単位/月
(新)中重度ケア体制加算		176単位/月
(新)科学的介護推進体制加算		45単位/月
介護職員処遇改善加算 I		40単位/月
(変更)介護職員等特定処遇改善加算 II→I		所定単位×59/1,000
		所定単位×12/1,000



小規模多機能型居宅介護事業所 より道一休

要支援1	3,418	3,438単位/回
要支援2	6,908	6,948単位/回
要介護1	10,364	10,423単位/回
要介護2	15,232	15,318単位/回
要介護3	22,157	22,283単位/回
要介護4	24,454	24,593単位/回
要介護5	26,964	27,117単位/回
看護職員配置加算		900単位/月
訪問体制強化加算		1,000単位/月
総合マネジメント体制強化加算		1,000単位/月
サービス提供体制強化加算 II		640単位/月
(新)科学的介護推進体制加算		40単位/月
介護職員処遇改善加算 I		所定単位×102/1,000
介護職員等特定処遇改善加算 I		所定単位×15/1,000



要介護1	12,401	12,438単位/回
要介護2	17,352	17,403単位/回
要介護3	24,392	24,464単位/回
要介護4	27,665	27,747単位/回
要介護5	31,293	31,386単位/回



緊急時訪問看護加算		574単位/月
ターミナルケア体制加算		2,000単位/月
訪問体制強化加算		1,000単位/月
総合マネジメント体制強化加算		1,000単位/月
サービス提供体制強化加算 II		640単位/月
(新)排せつ支援加算		(I)10単位/月
		(II)15単位/月
		(III)20単位/月
(新)科学的介護推進体制加算		40単位/月
介護職員処遇改善加算 I		所定単位×102/1,000
介護職員等特定処遇改善加算 I		所定単位×15/1,000

あくしゅ

事業対象者・要支援1	1,655	1,672単位/月
要支援2	3,393	3,428単位/月
要介護1	409	415単位/回
要介護2	469	476単位/回
要介護3	530	538単位/回
要介護4	589	598単位/回
要介護5	651	661単位/回
(変更)サービス提供体制強化加算 I(I)→I		22単位/月
要支援1		88単位/月
要支援2		176単位/月
(新)科学的介護推進体制加算		40単位/月
(新)感染症災害 3%加算		基本単位×3%
介護職員処遇改善加算 I		所定単位×59/1,000
介護職員等特定処遇改善加算 I		所定単位×12/1,000



身体介護	20分以上30分未満	300	301単位/回
	30分未満1時間未満	524	525単位/回
	1時間以上1時間30分	764	765単位/回
	1時間30分以上2時間	875	876単位/回
生活援助	20分以上45分未満	242	243単位/回
	45分以上	298	299単位/回
初回加算			200単位/月
緊急時訪問介護加算			100単位/月
介護職員処遇改善加算 I			所定単位×137/1,000
介護職員等特定処遇改善加算 I			所定単位×63/1,000

※2021年9月30日までの間は基本単位の1/1,000に相当する単位を算定する（新型コロナウィルス感染症対策による費用）
※(基本単位 + 加算) × 地域加算 × 10%又は20%又は30% が自己負担金となります

福田南地域包括支援センター便り

連絡先：046（269）9001

営業日：月曜日～日曜日（1月1日～3日は休み）

2018年度、2019年度の取組みが

「認知症サポーター養成講座工夫事例」で優秀賞を獲得しました！ (全国キャラバンメイト協議会主催)

○ 認知症サポーターとは？

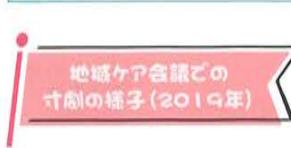
何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、偏見を持たずに見守る「パートナー」です。近所で気になることがあればさりげなく見守る、まちなかで困っている人がいたら手助けすることも立派な活動の一つです。

○ 福田南地域包括支援センターならではの工夫

認知症の症状や、対応方法を説明するだけではなく、当事者の気持ちを身近に感じていただける講座を作る様に心がけています。例えば、2018年度、2019年度に実施した認知症サポーターによる朗読劇や寸劇は私たちの講座ならではの取り組みです。劇という多世代に伝わる方法をとることで「認知症になっても安心して暮らせる地域」について考えるきっかけになればと考えています。

絵本「ばあばはだいじょうぶ」を題材に寸劇を作りました。
動画をホームページからご覧いただけます。

介護をする家族が作った短歌やご家族とデイサービスとのやりとりを講座の中で紹介しています。



キャラバンメイト



休日の散歩兼ねたる買い物は
なるべく遠くと一駅歩く

「ありがとう」何度も言つても惜しくない
慕に勝る穏やかな顔

夕食は私手作りの餃子でした。
昔は「おっ、旨そうだな～」と言って
食べてくれたので、一口食べる毎に
「どう？美味しい？」と聞いていたのですが、
最後まで無言のまま・・・
でも表情良く6個も食べてくれたので、
結果、美味しかったとします。



○ 今後の「認知症サポーター養成講座」開催予定

2021年6月13日（日）14:00～16:00 ケアセンター敬愛の園内 デイルーム

※申し込み必須です。感染症対策のため人数を制限して行いますのでお早めにご連絡下さい。

その他の活動

2021年3月 圏域レベル地域ケア会議

「介護保険サービスの基礎知識～地域のご利用者につなぐために～」

日頃より地域のためにご尽力いただいている自治会長の皆様に、介護保険サービスを利用するための手順や、各サービスの内容について改めてご案内し、地域住民の皆様と地域包括支援センターの連携についても事例を交えてお伝えしました。

自治会長の皆様からは、日頃の活動の中で抱いた疑問やご意見を伺うことができ、今後より良い地域づくりにつながる貴重な時間となりました。

2021年3月 介護者教室

「アロマスプレー作りを楽しみましょう～香りと心と暮らしあり～」

アロマセラピストの指導のもと、抗菌や消臭作用のある精油と、無水エタノールなどを使用して感染予防用のスプレーを作りました。ボトルに日付や材料を書いたシールを貼ることで、個性あふれる世界にひとつアロマスプレーが完成しました。



2021年度 入会式

☆コロナ禍の中、感染症対策を図り、新たに4名の新入職員を迎えて入会式を執り行いました

決意表明

本日は、私達新入職員の為に、入会式を挙行して頂き、誠にありがとうございます。新入職員を代表いたしまして、心よりお礼を申し上げます。

私達は今年の3月で学生生活を終え、本日より社会人1年目という新しい生活がスタート致します。

1日でも早く諸先輩方のような職員となれますように、歴史と優しさで溢れる敬愛会の一員になれた事を実感し、身を引き締めながらこれから精進してまいります。

そして、ご利用者の方々だけではなく、ご家族の方々や地域の方々との関わりを大切にし、信頼して頂けるよう誠心誠意努力してまいりますのでどうぞご指導を宜しくお願い致します。

2021年4月1日 新入職員代表 工藤聰人



新人職員紹介・シニア指導員紹介

敬愛会 シニア指導員制度

新入会職員をシニア指導員を中心とした職員の皆で一年間掛けてじっくりと個々の成長に合わせて育成をしています。今年もフレッシュな四名の新入会職員とシニア指導員が誕生いたしました。

今から一年後が楽しみです。

養護老人ホーム



特別養護老人ホーム



新人職員の大滝怜です。笑顔を絶やさず、思いやりのある職員になりたいです。そしてこの仕事に就けて良かったと思えるよう精進します。

指導員の森田麻友です。シニア指導員としてお互いに成長できたらと思います

新人職員の伊奈巧岳です。ご利用者ひとりひとりの思いや願いに触れ、笑顔になってもらえるように努力します。

指導員の三浦正幸です。ジュニアの長所を伸ばせる様に指導し、自身も成長したいと思います。

通所介護事業所



看護小規模多機能型居宅介護事業所 あくしゅ



新人職員の森田優です。人と関わることが大好きです。先輩方を見本として細かい所にまで気づけて手を差し伸べるような職員になりたいです。

指導員の加治静香です。一緒に成長してデイサービスをさらに盛り上げて行きましょう！

新人職員の工藤聰人です。高校から福祉に興味を持ち始め、大学では専門的知識や技術を深く学びました。現場でも沢山の事を学びながら頑張っていきたいと思います。

指導員の多田高恵です。ジュニアの成長を通して、一緒に成長していくよう努めています。

2020年度資格取得者紹介

☆介護福祉士

【特養】梶山 洋介
谷口 令子

☆社会福祉士

【特養】三浦 正幸

☆精神保健福祉士

【ケア】大野 達之

☆介護支援専門員

【ケア】岸田 優子



